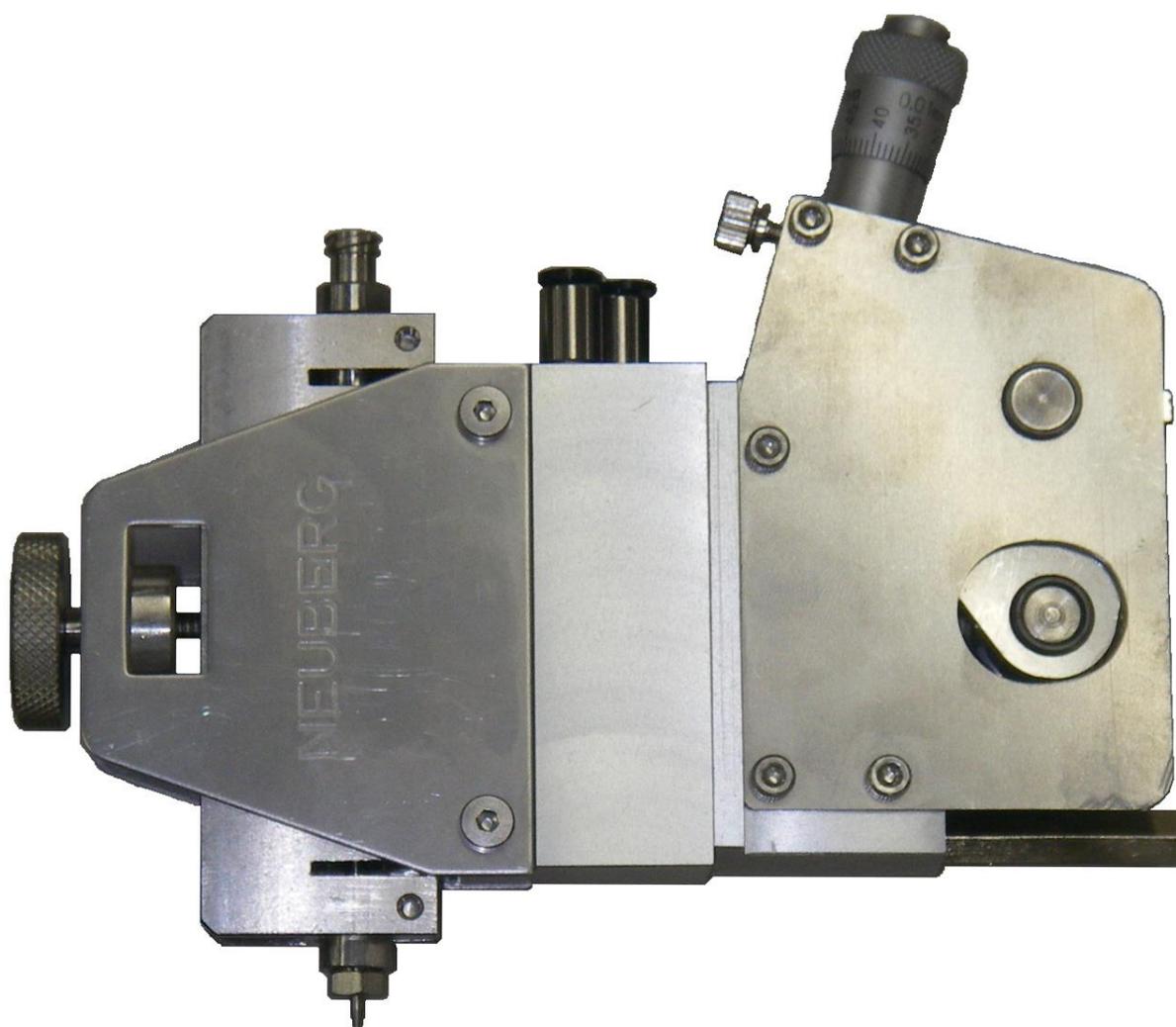


NEUBERG ノイベルクディスペンサ  
TP 型



ノイベルクディスペンサTP型は、エア駆動式の3個のフィンガでチューブを真っ直ぐに押し、チューブポンプ方式のディスペンサです。接液部がチューブのみで幅広い液剤に使用できます。

## 特徴

### ●チューブセットが容易です。

シリンジ、ノズル、チューブはチューブホルダにセットされ、取付けネジひとつで、まとめて取付け、取外しが出来ます。スペアのチューブホルダを用意しておけば、短時間でチューブの交換が出来ます。分解、組立が容易な為、滅菌を必要とする作業にも向いています。

### ●各種液体の微量吐出に適しています。

接液部品は滞留のないチューブのみ、さらにフィンガタッチでチューブを押しつぶすことによって液を押し出します。チューブに送り方向の力が働かない為、ローラ方式に比べ精度と耐久性があります。フィルター入りや固まる液体も使用できます。

### ●量の調整はマイクロメータで行います。

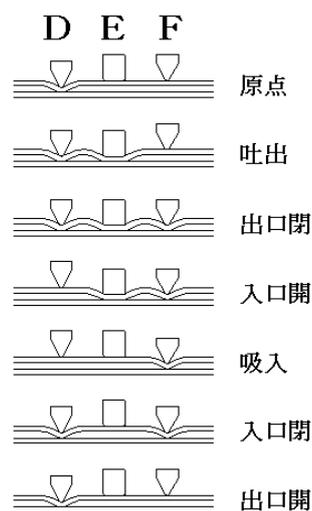
チューブを押しつぶすフィンガのストロークは、マイクロメータで設定します。目盛は、おおよその再現性があり、調整も容易です。狭い巾に収められ、複数並べるのに適しています。

## 動作説明

TP型は、シリコンチューブ、ファームドチューブ、カルレッツチューブ、テフロンチューブ等を右図のように、左から右の方向に順次押しつぶし、チューブ内の液体をポンプ作用によって送り、微量吐出を行います。

外側のDEF3個のフィンガは、エアシリンダで駆動し、Dフィンガが閉じ、Eフィンガ、Fフィンガが開いた状態が負圧状態（原点）になります。

スタート信号により、原点から原点まで右図のような順序で動作させ、1回にはほぼEフィンガにより押しつぶされたチューブ分の液体を押し出します。チューブとフィンガ幅選定後、吐出量の調整はEフィンガのストロークを変えて調整します。

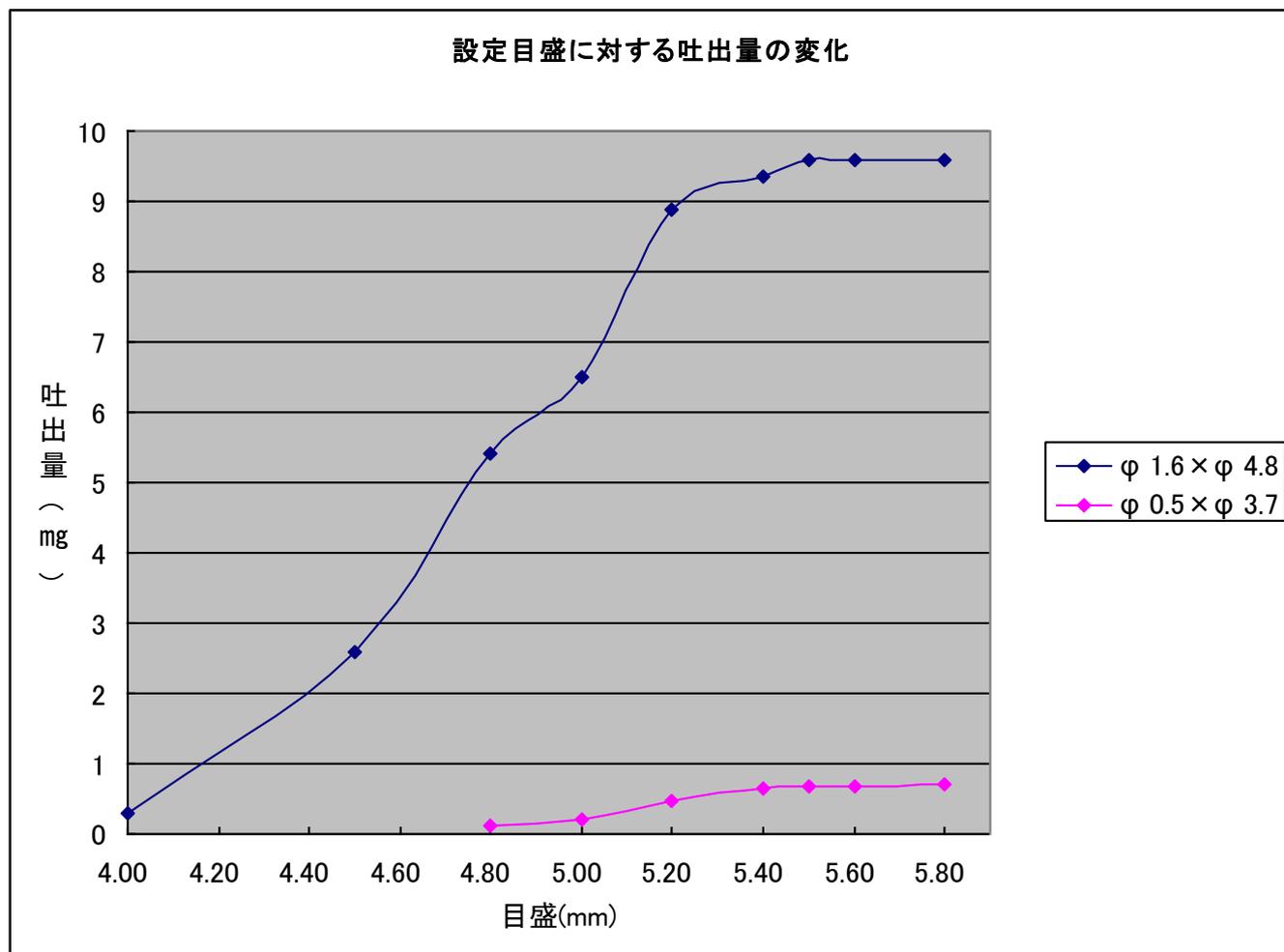


## 仕様

型式	ノイベルクディスペンサ TPA
標準チューブ	ファームドチューブ 内径φ1.6 肉厚3.2mm
一回吐出量(μl)	0 ~ 9.5
最大回数(回/min)	150
フィンガ幅(mm)	8
フィンガ長さ(mm)	14
幅×長×高(mm)	25×146.5×133
重さ	720g

## 吐出データ例

マイクロメータの目盛を変えて水を吐出したデータの一例です。  
電子天秤とパソコンによる自動計測装置によって測定しました。



### テスト条件

使用機種 : ノイベルクディスペンサ TPA

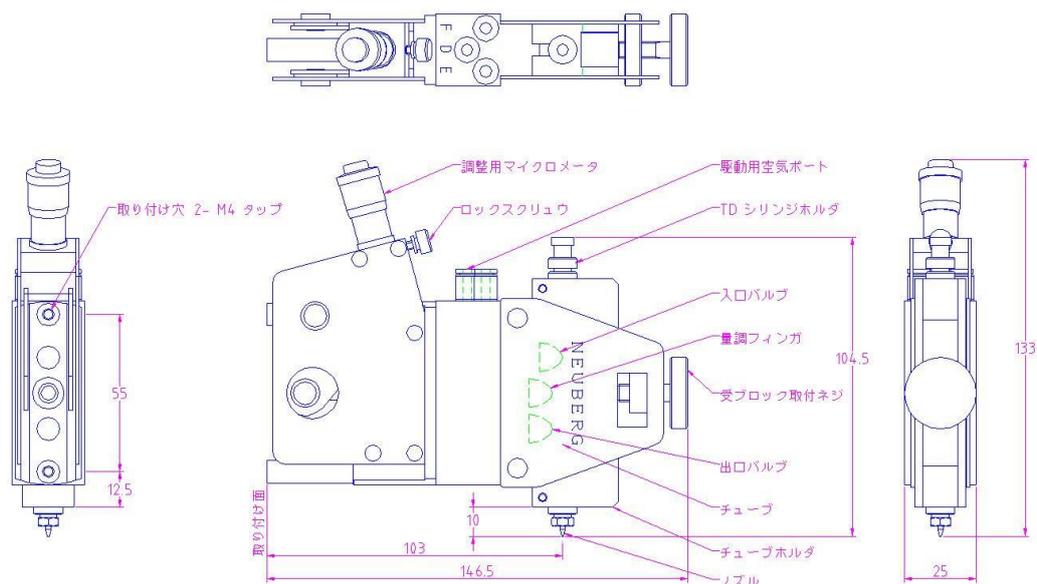
使用チューブ : ファームドチューブ 内径φ 1.6 肉厚 3.2  
ファームドチューブ 内径φ 0.5 肉厚 3.2

使用液剤 : 水道水

周囲温度 : 常温

吐出速度 : 150回/min

## 外観図



## オプション

### ●チューブホルダ

チューブの内径や材質によって、チューブホルダの取付継手を選定します。  
チューブはシリコン等のゴムチューブの他、テフロンチューブも使用できます。

### ●簡易コントローラ (AP301)

ワンチップマイコンのPICを使用したコントローラです。  
フィルタレギュレータを通ったエア源とDC12Vで、一回動作、連続動作、リモコン動作などが出来ます。タイマはロータリスイッチ設定で10段階調節です。  
電磁弁はSMCのVQ110Uを使用しています。

### ●シーケンサコントローラ (AP103)

フィルタレギュレータを通ったエア源とAC100Vで、一回動作、指定回数連続動作、リモコン動作などが出来ます。タイマ、連続動作回数などはシーケンサのパネルで設定します。  
シーケンサに、OMRONのZEN10C1DT-Dを使用し、電磁弁はSMCのVQ110Uを使用しています。

製品の取扱いや修理に関してのお問合せは下記までご連絡ください。

ノイベルク有限会社

〒 110-0016

東京都台東区台東1-15-5

TEL : 03-3833-1900

FAX : 03-3833-1899

URL : <http://www.neuberger.co.jp>

Email : [info@neuberger.co.jp](mailto:info@neuberger.co.jp)